

第2章 各 論

基本目標 1

稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする

関連するSDGs（持続可能な開発目標）



数値目標

項 目	基準値(R5 年度)	目標値 (R11 年度)
1人あたり平均総所得額 ※資料：日立市の統計	3,197 千円	3,400 千円
市内総生産（実質） （市内における経済活動で生産された付加価値の合計） ※出典：茨城県市町村経済計算	10,160 億円 （R3 年度）	10,410 億円 （R9 年度）

基本的方向

（1）Society5.0※の実現に向けた新たなビジネスモデル構築等の促進

- ①DX※・GX※等の推進による地域経済をけん引する産業の創出
- ②イノベーション※等の促進による地域企業の付加価値向上

（2）地域経済の新たな付加価値を生み出す企業誘致・創業促進

- ①若者の雇用・地域経済の拡大につながる企業誘致等の推進
- ②創業・スタートアップ※支援の充実

（3）女性や若者が活躍する仕事の創出

- ①女性や若者が魅力を感じキャリアを積むことができる働く場の創出

（4）地域の特色を活かした産業振興

- ①中小企業の競争力を強化し「ものづくりのまち」の可能性を追求
- ②地域資源を活用した商業・観光振興の推進
- ③豊かな農林水産資源を活かした農林水産業の活性化

（5）次世代につなぐ後継者・担い手の確保・育成

- ①中小企業等における後継者や担い手の確保・育成
- ②多様な人材が働きやすい環境づくりの推進

基本的方向（１） Society5.0の実現に向けた新たなビジネスモデル構築等の促進

Society5.0の実現に向け、中小企業のDX・GXや技術開発、イノベーション等の取組を推進し、地域経済をけん引する産業の創出や地域企業の付加価値の向上に取り組めます。

具体的施策① DX・GX等の推進による地域経済をけん引する産業の創出

地域経済をけん引する新たな産業の創出を図るため、中小企業によるDX・GX等の取組を推進します。

重要業績評価指標〔KPI〕

DX・GXに新たに取り組む企業数
(累計)

※資料：第3次日立市商工振興計画

基準値（R5年度）

31社

評価指標（R11年度）

135社

(R7～11年度の合計)

具体的な取組

No.	取組概要	主な担当課
1	中小企業のDXを促進するため、関係機関と連携した支援体制の充実や専門家によるハンズオン支援※に取り組めます。	商工振興課
2	中小企業のDXに必要なデジタル技術やIT技術を習得するためのリスキリング※の取組を支援します。	商工振興課
3	DXに対する中小企業の意識改革やDX担当者の知識や技術の習得を促進します。	商工振興課
4	CO ₂ 排出量の見える化や省エネ設備の導入支援など、中小企業の脱炭素経営※の取組を支援します。	商工振興課 (共創プロジェクト事業)
5	グリーン産業都市の構築に向けた再生可能エネルギー※の地域内融通などの検討を進めます。	商工振興課 (共創プロジェクト事業)



次世代未来都市 共創プロジェクト HP 「テーマ：グリーン産業都市の構築」より引用
(<https://www.city.hitachi.lg.jp/kyoso-project/themes/1014818/index.html>)

具体的施策② イノベーション等の促進による地域企業の付加価値向上

地域企業の付加価値の向上を図るため、技術開発やイノベーション等に取り組む企業を支援します。

重要業績評価指標〔KPI〕		
技術開発やイノベーション等に取り組む企業数 (累計)	基準値 (R5 年度)	評価指標 (R11 年度)
	15 社	50 社 (R7～11 年度の合計)

具体的な取組		
No.	取組概要	主な担当課
1	中小企業による高度な研究開発など、イノベーションにつながる取組を支援します。	商工振興課
2	新事業展開や新市場参入のための高い専門性や豊富な経験を有する副業・兼業・シニア人材などの外部専門人材の活用を支援します。	商工振興課
3	中小企業における新たなビジネスモデルの構築やイノベーションの創出に対する意識の醸成を図るため、スタートアップ企業との連携などを支援します。	商工振興課



基本的方向（2） 地域経済の新たな付加価値を生み出す企業誘致・創業促進

就業機会の創出や職業選択の多様化と、地域経済の活性化を図るため、地域経済に新たな付加価値を生み出す核となる企業誘致や本社機能移転等の促進、創業・スタートアップ支援に取り組めます。

具体的施策① 若者の雇用・地域経済の拡大につながる企業誘致等の推進

若者に魅力のある働く場の創出のため、本市への企業誘致や本社機能移転の取組を支援します。

重要業績評価指標〔KPI〕

企業誘致・本社機能移転企業数 (累計)	基準値（R5 年度）	評価指標（R11 年度）
	3 社	5 社 (R7～11 年度の合計)

具体的な取組

No.	取組概要	主な担当課
1	市外からの企業誘致や市内企業の流出防止により、女性や若者の雇用創出を図るため、南部地区（神田町）への産業団地の整備を進めます。	産業立地推進課
2	日立港区後背地～日立南太田 I C 周辺に新たな企業誘致を図るための産業立地用地確保に向けた検討を進めます。	産業立地推進課
3	企業の未利用地等を活用した企業誘致や、本社機能・研究開発拠点の誘致に積極的に取り組みます。	産業立地推進課 商工振興課



日立北部工業団地

具体的施策② 創業・スタートアップ支援の充実

地域経済の活性化を図るため、創業・スタートアップ支援に取り組めます。

重要業績評価指標〔KPI〕

起業・創業に係る支援利用者数 (累計)	基準値 (R5 年度)	評価指標 (R11 年度)
	43 人	250 人 (R7～11 年度の合計)

具体的な取組

No.	取組概要	主な担当課
1	シェアオフィス※等のインキュベーション施設※を活用した新規創業を支援します。	商工振興課
2	市内各駅近辺にある空き店舗や空き家を活用して開業する事業者を支援します。	商工振興課
3	金融機関や産業支援機関等と連携し、創業相談体制の充実を図るとともに、セミナーや講座を通じて創業の促進を図ります。	商工振興課
4	茨城県等の関係機関と連携し、地域おこし協力隊※が行う活動の円滑な事業化や事業の継続に向けた取組を支援します。	総合政策課



インキュベーション施設でのセミナー



地域おこし協力隊の企業に称号付与

基本的方向（3） 女性や若者が活躍する仕事の創出

女性や若者の就業機会の創出のため、職域拡大や男女共同参画の視点に立った意識改革・働き方改革など、中小企業の魅力向上につながる取組などを支援します。

具体的施策① 女性や若者が魅力を感じキャリアを積むことができる働く場の創出

女性や若者が活躍できる多様な働く場の創出のため、中小企業が取り組む就業環境整備などの取組を支援します。

重要業績評価指標〔KPI〕

働きやすい環境づくり等に取り組んだ 中小企業の女性の新規就業者数（累計）	基準値（R5 年度）	評価指標（R11 年度）
	54 人	125 人 （R7～11 年度の合計）

具体的な取組

No.	取組概要	主な担当課
1	女性や若者にとって魅力ある企業の誘致やオフィスの開設を推進します。	産業立地推進課 商工振興課
2	女性や若者の就業促進・定着を図るため、専門家による相談体制の充実や働きやすい職場環境づくりの取組を支援します。	商工振興課
3	デジタル技術やIT技術を習得するためのリスキリングを推進し、長期的なキャリアイメージを描ける職場環境づくりを支援します。	商工振興課
4	多様性を高め一人一人が活躍できる職場環境づくりを進めるため、各種研修の機会や先進モデルの情報提供を積極的に行います。	女性若者支援課



基本的方向（４） 地域の特色を活かした産業振興

「ひたちらしさ」をいかした産業の活性化に向け、製造業においては、本市を代表するものづくり産業を担う中小企業の経営基盤強化の取組を支援します。

また、観光分野においては、豊かな自然環境などの地域資源の活用や来訪者の受入環境の整備に取り組みます。

農林水産分野においては、若者にとって魅力ある産業になるよう、特産農産物の活用や担い手の育成、経営基盤の強化を推進します。

具体的施策① 中小企業の競争力を強化し「ものづくりのまち」の可能性を追求

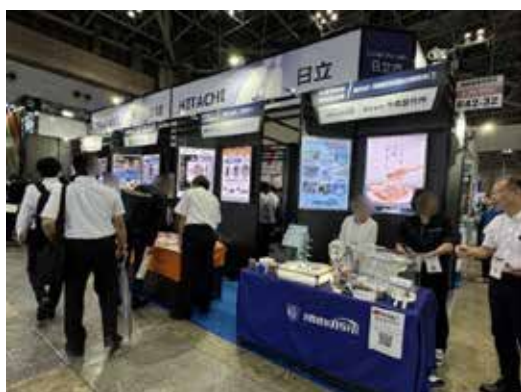
「ものづくりのまち」の可能性をいかした競争力強化に向け、中小企業の経営革新やブランディング※、販路開拓など経営基盤強化の取組を支援します。

重要業績評価指標〔KPI〕

収益力向上、営業力強化に取り組む企業数 (累計)	基準値（R5 年度）	評価指標（R11 年度）
	41 社	150 社 (R7～11 年度の合計)

具体的な取組

No.	取組概要	主な担当課
1	地域経済をけん引する中堅・中核企業の創出、育成を図るため、課題抽出から解決まで一貫した伴走型支援※に取り組めます。	商工振興課
2	中小企業における競争力強化を図るため、特許技術や国際規格※認証の取得を支援します。	商工振興課
3	中小企業における競争力強化を図るため、展示会への出展等による販路拡大への取組を支援します。	商工振興課
4	欧州企業との産業交流による企業間の連携体制の強化や、中小企業による海外展開を支援します。	商工振興課



展示会への共同出展



海外販路開拓

具体的施策② 地域資源を活用した商業・観光振興の推進

豊かな自然環境、観光施設などの地域資源を活用した商業・観光振興に向け、来訪者の利便性向上や多様な視点からの地域資源の魅力を高める取組を推進します。

重要業績評価指標〔KPI〕

観光施設における土産品等売上額	基準値（R5 年度）	評価指標（R11 年度）
※資料：おさかなセンター、日立駅情報交流プラザ、かみね動物園物販等の額	7 億 824 万円	7 億 8,400 万円

具体的な取組

No.	取組概要	主な担当課
1	オンラインによる施設予約や事前決済の導入など施設の利便性向上に取り組めます。	観光振興課
2	日立駅情報交流プラザや市内観光施設において、外国人観光客やビジネス客の利便性の向上に取り組めます。	観光振興課
3	施設のバリアフリー化や、W i - F i 、外国語表記などの利便性の向上に取り組むホテル等の事業者を支援します。	観光振興課
4	観光・交流人口※の拡大や地域の活性化を図るため、ユネスコ無形文化遺産「日立風流物」を核とした文化振興に取り組めます。	郷土博物館
5	本市特有の地域資源の魅力の掘り起こしや、地場産品のブランド化の取組を支援します。	観光振興課
6	民間事業者や市民団体、学生等と連携して、地域資源を活用した新たな商品開発に取り組めます。	商工振興課
7	民間事業者や市民団体等と連携し、地域共創による観光振興を推進します。	観光振興課
8	商店街の活性化を図るため、専門家と連携して、来訪者の増加等につながる活気ある街づくりを推進します。	商工振興課

具体的施策③ 豊かな農林水産資源を活かした農林水産業の活性化

若者の就業先としての魅力を更に高めるため、持続可能かつ儲かる農林水産業の実現に向けた取組を支援します。

重要業績評価指標〔KPI〕

農業産出額 (市内における最終生産物の生産額) ※出典：農林水産省市町村別農業産出額	基準値 (R5 年度)	評価指標 (R11 年度)
	18 億 8,000 万円 (R4)	19 億 2,700 万円 (R10)
水揚げ高 (属地) (市内で水揚げされた水産物の金額の合計) ※出典：茨城県海面漁業水揚げ高集計表	6 億 8,033 万円 (H26～R5 平均値)	7 億 1,075 万円

具体的な取組

No.	取組概要	主な担当課
1	農業の未来を支える人材の確保に向け、生産拡大や所得向上につながる取組を支援するとともに、スマート農業※の導入や茂宮かぼちゃなどの特産農産物のブランディングに向けた取組を推進します。	農林水産課
2	森林資源の適切な管理を図るため、自伐型林業※の施業に向けた担い手の確保に取り組めます。	農林水産課
3	I C T※等の活用による操業の効率化や省力化を図るとともに、水産物の鮮度管理、加工事業の基盤整備等の取組を支援します。	農林水産課
4	茨城県が進める「常陸乃国いせ海老」などのブランド化の取組とともに、地元水産物の付加価値を高めるブランド化の取組を推進します。	農林水産課
5	漁業従事者の減少や高齢化への対策として、新規就業者の継続的な育成を支援します。	農林水産課
6	農林水産業と商業・工業などの異業種連携に向けた取組を支援します。	商工振興課



底引網漁



茂宮かぼちゃ塾でのかぼちゃの収穫

基本的方向（５） 次世代につなぐ後継者・担い手の確保・育成

生産年齢人口の減少が進む中においても、地域経済をけん引する中小企業等の事業継続が図られるよう、後継者や担い手の確保・育成、M&A等の事業承継に向けた取組を支援します。

国籍や年齢、障害の有無などにかかわらず、多様な人材が活躍できるよう就業環境の改善や雇用のミスマッチ解消等に取り組みます。

具体的施策① 中小企業等における後継者や担い手の確保・育成

中小企業等の事業継続力の強化や円滑な事業承継を図るため、次世代を担う人材の確保・育成に取り組みます。

重要業績評価指標〔KPI〕

人材の育成に取り組む企業数（累計） ※資料：第3次日立市商工振興計画	基準値（R5 年度）	評価指標（R11 年度）
	46 社	100 社 (R7～11 年度の合計)

具体的な取組

No.	取組概要	主な担当課
1	中小企業を支えるリーダー人材の育成や職業訓練等を通じた人材育成の取組を促進します。	商工振興課
2	事業承継に関する相談体制の充実や意識啓発を図るとともに、M&A※などを用いた中小企業の事業承継を支援します。	商工振興課
3	国や茨城県と連携して、中小企業と求職者・新規高卒者等とのマッチング支援に取り組みます。	商工振興課
4	日立市奨学金等を利用して大学等を卒業後、医療・介護・福祉関係の国家資格を取得し、市内事業所に就業した若者の奨学金の返還を支援します。	地域医療対策課
5	保育士の確保のため、職場環境の改善や負担軽減に向けた取組を進めます。	子ども施設課
6	地域医療体制の維持・確保のため、診療所の新規開業や既存の診療所の承継などを支援します。	地域医療対策課
7	学生等と中小企業におけるインターンシップ※活動のマッチング支援を通じて、中小企業への就職のきっかけづくりに取り組みます。	商工振興課

具体的施策② 多様な人材が働きやすい環境づくりの推進

誰もが生きがいを持って活躍することができるよう、多様な人材が働きやすい環境づくりや雇用のミスマッチ解消による就労支援等に取り組みます。

重要業績評価指標〔KPI〕

外国人労働者数（各年 10 月 31 日）

※出典：茨城県の外国人雇用届出状況

基準値（R5 年度）

1,101 人
(R5. 10. 31)

評価指標（R11 年度）

1,200 人
(R11. 10. 31)

具体的な取組

No.	取組概要	主な担当課
1	高度な技術や専門性を有する外国人材の活用を促進します。	商工振興課
2	市内に在住する外国人の生活を支援するとともに、日本語ボランティアの養成や通訳ボランティアの育成・派遣を行います。	文化・国際課
3	介護事業者との連携による職場の労働環境の改善や介護の魅力発信、外国人材の介護事業所への就労促進などに取り組みます。	介護保険課
4	関係機関と連携した就職面接会を開催し、障害者やシニア世代の就業機会の拡大を図ります。	商工振興課
5	相談者が望む就職が実現できるよう、相談員によるきめ細かな就業支援を行います。	商工振興課
6	就業相談等を行うハローワーク就職支援ナビゲーターと連携して、生活困窮者の効果的な就労支援に取り組みます。	生活支援課

